

国際ロータリー第2770地区
第11グループ

Rotary 

川口 RC
Weekly Report

No. 26

● 定例会
第2930回
2020年4月2日配布

●事務局
〒332-0012 川口市本町 1-18-5 NTTビル1F
TEL 048-222-0124 FAX 048-222-0118
http://www.kawaguchi-rc.com
E-mail krc2770@plum.plala.or.jp



2019-20年度
会長：渡部 行光
幹事：平田 修一

Topics & Information

●派遣学生月例報告書 2月分

派遣学生の齊藤美幸さんから月例報告が届きました。

1)健康状態:

今月も特に健康状態に問題は無く、毎日元気に過ごせました。2月はこちらでもインフルエンザの時期ですが日本ほど空気が乾燥していないため、患者数や学校を休んでいる人は少なかったです。また全世界に感染者が増加しているコロナウィルスはオーストリアにも感染者が出ており、ヨーロッパにいるからと言って「安心」とは言えなくなって来ました。

2)通学・勉学状況:

先月の月報に書かせて頂いたように、今月から学校を転校しました。今までの学校は7教科までと決まった教科内でしかクラスに居させてもらえませんでした。今回の学校は全ての教科をクラスのみんなと一緒に受けています。新しい学校では皆私に気さくに話し掛けてくれます。まるで私を留学生としてではなく「普通のクラスメイト」として見てくれている気がして嬉しいです。また新しい学校はキリスト教の学校で校長先生がシスターです。1時間目の授業前に毎朝必ずお祈りをします。それがまた新鮮で、ここでしか体験できないように感じます。勉学状況としては最近、文法や単語を考えなくてもスラスラドイツ語が口から出てくるようになりました。

3)家庭生活:

家庭生活は今月も極めて良好で、ホストファミリーとスキーに行ったり、ホストファミリーのお母さんの92歳のお誕生日を祝いに行ったりと充実した日々を過ごしました。私のホストファミリーはチェコ人なので、もちろん食卓には頻りにチェコ料理が並びます。この間ホストファミリーが作ってくれたチェコのデザートがこちらに来て一番美味しい料理でした。美味しすぎて本当にほっぺが落ちそうでした。今後ホストママに作り方を習い、日本でも作るべく「ローチ修行」をすると決めました。

4)ロータリーの行事参加:

今月の終わりにクロアチアの留学生が来ました。ホストロータリー同士がクロアチアのロータリークラブと同盟を組んでおり年に一度4日間の交換留学が行われます。私は9月にクロアチアに日本留学生兼オーストリア留学生として交換留学させて頂きました。そこで出会った友達と半年ぶりの再会ができること心待ちにしていました。そのクロアチアの留学生は当初は五人の予定でしたが、実際にオーストリアに来れたのは三人だけでした。もう二人の子達もオーストリアに来るのをきっと楽しみにしていたと思います。ですがそのうちの一人が2週間前のバレンタインデーに亡くなってしまいました。麻薬で脳が正常に動かなくなったある男性に殺害されてしまったのです。それを聞いた時はショックで言葉を失いました。たかが私がクロアチアに居た、4日間の友達だったかもしれません。ですが私には大切な友達の一人です。本当は会えてははずでした。まだ彼女は17歳なのに...もう一生会えないんだという感情と、こんなに人が簡単に消えてしまう事、命の重みを身を持って痛感しました。この事がきっかけに私は常日頃から感謝の気持ちや人をいたわる事を大切にしたいと改めて感じました。ロータリアンさん、家族、先生や友達。皆様いつも本当にありがとうございます。皆様が私の留学の支えであり、心の支えです。



5)その他:

今月は学校も新しくなり冬も、もう終わりに近付いて来ました。新しいスタートという気持ちで気持ちを切り替えて残りの早いもので後4ヶ月を切った留学生生活を充実させられるよう胸をはって前をみようと思います。

●お元気で

中村将之さんが異動になり、例会中止のため尾見新支店長と事務所へ挨拶に来ました。
中村将之さんのコメントです。
「皆様、短い間でしたがご指導ありがとうございました。今後の尾見のほうもよろしく願います。」



次回予定

未定

次々回予定

未定

あいさつ

渡部 行光



新型コロナウイルスの話題はまだ当分続きそうです。とくに中国においては経済的にも政治的にも相当の影響があるようです。またアメリカではインフルエンザで12,000人程度死亡者が出ているというニュースを聞きましたが、これも大きな被害となっているようです。人間と疫病との戦いはなかなか終わりません。

今日は2月13日です。私は会計事務所をしています。この季節は本当に忙しいです。2月17日から個人の確定申告の受付が始まります。税務署は、税務相談として川口署と西川口署が合同で相談会を開催します。税理士会も協力して相談に応じています。多い日で1,000人を超える相談者が来る日もあります。さて、今はこの確定申告も60%弱がeTAXで申告しています。この電子申告が始まったのが平成16年6月です。確定申告では平成17年3月からということです。税理士が行う電子申告は代理送信と言って、本人に代わって税理士の利用者識別番号で電子申告をしています。電子申告でどう変わったか、というと、結局税額を算出するまでの過程はそうは変わりません。税金を計算するのも随分前からコンピュータ化しています。すると、申告書を税務署に提出する部分が変わったということです。いままで、納税者の住所地にある税務署へ持参したり、郵送したりだったのですが、それが一瞬で国税庁へ提出できるということで、かなりの省力化になったと思います。それは税務署側では国税庁のシステムからデータを受け取るわけですから簡単です。なおかつ、そのデータを納税者の申告書を入力する手間も無くなりました。この電子申告は個人だけでなく法人もしています。電子申告になってどうなったか、仕事が軽くなったということです。具体的な紙という物体は結構重いし、情報を紙に固めて完成物として提出する重みもあったわけですが、それが電子メールですと提出できるのは、ずいぶん軽い仕事になったと思います。実質的な内容は変わりませんが、でもそれは社会の隅々でその軽くなった情報を扱うのに軽い思考で軽い理解で軽い判断で、世の中が進んでいるような気がします。これも社会の変化の表れでしょうか。

さて、22日はIMです。IMはインターシティミーティングということで、都市と都市の会合です。違った地域のロータリーが親睦を深めロータリーについて議論する場です。いまのように情報通信が発達して会って話をするのが不要になりましたが、それでも会って話をするのは大事なことです。よろしくご出席のほどお願いします。感染症には注意しなければなりません。